

学校だより おがわっ子



【教育目標】おもいを伝え合う子ども がんばりを認め合う子ども わたしから身体をきたえる子ども

毎時間の授業に意欲的に取り組んでいます

令和7年度がスタートして2か月が過ぎようとしています。児童たちは毎日元気に、楽しく学校生活を送っています。1年生の毎朝の健康観察では、名前が呼ばれると「はい、元気です」との声が聞こえてきます。6年生を中心とする上級生は、登校班や縦割り清掃班で、下級生の安全面に配慮したりやさしく教えたりする姿が見られます。

授業では、どの学級も意欲的に取り組む姿が見られています。教師からの発問に対して挙手をして発表したり、ペアやグループ学習で教え合ったり、答えの解き方や考えた理由を自分の言葉でわかりやすく説明したりする姿が多く見られます。

本校では、県や市の学力向上施策をうけて、『授業改善チェックシート』を作成して「学び出す・学び合う・学びとる」授業づくりを進めています。学習の見通しや関心を高める学習課題や教材の工夫、児童が考えをもつ、気づく、解決する主体的な学習活動の工夫、授業を通して何がわかった、できたかを明らかにする振り返る場の設定等に力を入れています。授業を通して、児童が「わかった・できた」と実感することにより学習や学校生活全体がより楽しく、充実するものになるよう児童と教職員が一体となって進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中にもかかわらず、毎日の家庭学習の確認や音読へのご協力をいただきましてありがとうございます。



【積極的に挙手します】



【グループで話し合います】



【自分の考えを説明します】

ゲストティーチャーを招いた学習活動

先週は、ゲストティーチャーを招いた授業が行われました。2年生の生活科では、野菜の苗の植え方について、お話を聞いたり実際に植える作業を見せていただいたりしました。また、6年生の社会科では、いわき税務署職員による租税教室を開き、税金の種類や役割について動画を含めて説明をいただきました。今後もより効果的な教育活動に向けて、地域と連携して進めていきます。

